

「中丹“絆”フェスタ」で子供たちが牛乳パック工作

11 月 15 日、中丹“絆”フェスタが福知山市の市民交流プラザで開催され、約 8,000 人の来場がありました。

当センターでは、酪農への理解を深めていただくため、牛のタペストリーとパネルの展示やリーフレットの配布に加え、牛乳パックを活用した工作教室を開きました。

当日は、小学生以下の親子連れを中心に、牛乳パックによる野球帽や麦わら帽子の簡単な作り方を講習し、「型紙を取って地域に広げたい」と熱心に取り組まれる方もいらっしゃるなど盛況な取組となり、畜産を身近に感じていただける催しとなりました。



工作に夢中の参加者